

# 安中市 議会だより



◆発行日 平成28年7月29日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 株式会社ヒューマンサポート



幼保連携型認定こども園 いそべこども園

平成二十八年安中市議会第二回定例会は、六月十日から六月二十二日までの十三日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、条例の一部改正や平成二十八年度補正予算など、あわせて十件が提出されました。

### 定例会のあらまし

◇10日〓本会議 会期の決定、議案十件を上程、議案を各委員会に付託。

◇14日〓総務文教常任委員会

◇15日〓福祉民生常任委員会

◇16日〓経済建設常任委員会

◇17日〓本会議 一般質問

◇20日〓本会議 一般質問

◇22日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案十件を原案可決。

閉会。



今定例会における一般質問は、6月17日と20日に行われ、14名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

#### 議会を傍聴しましょう!

次の定例市議会は、9月1日～9月20日までの予定です。



吉岡 登 (民声クラブ)

### 空き家対策・有害鳥獣対策について

#### 空き家対策について

問 空き家対策特措法の概要は。

答 居住その他の使用がなされていない事が「常態」のものを「空き家」とし、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険な家屋等を「特定空き家」と定義づけられます。

問 特定空き家に認定された後はどうなるのか。

答 法的な手続きを進めて、最終的には行政代執行の適用が可能となります。

問 空き家などの情報を受ける窓口が地域創造課に一本化されたがこれまでの相談件数は。

答 設置後二ヶ月の相談件数は二十五件ありました。

問 市内には多くの特定空き家に指定されるような問題のある家屋を近所に抱えて困っている市民が多数存在していると思うが、特定空き家認定開始時期は。

答 特措法に基づく協議会を組織



捕獲されたイノシシ

する必要があり、本年は調査研究、検討のため、七月に第一回庁内検討委員会を実施します。

問 空き家条例制定に向けた取り組みと実態調査の時期は。

答 「空き家等対策計画」の策定及び協議会の組織化などと併せて条例の制定の整備に取り組み、実態調査も来年度実施に向けて進めていきます。

その他、有害鳥獣対策の現状について、有害鳥獣捕獲隊の現状について質問しました。



遠 間 大 和  
(新国会)

### 新庁舎・観光について

#### 新庁舎について

**問** 庁内事前準備組織の今後の進め方は。

**答** 本格的な検討組織に移行できるようにスピード感をもって検討を進めていきます。

**問** 新庁舎建設をどう捉え、どう考えているか。

**答** 候補地といたしましたは、現在地、又は旧安中高校跡地が現実的だとは思いますが、庁舎整備が周辺のまちづくりに寄与できるよう検討します。

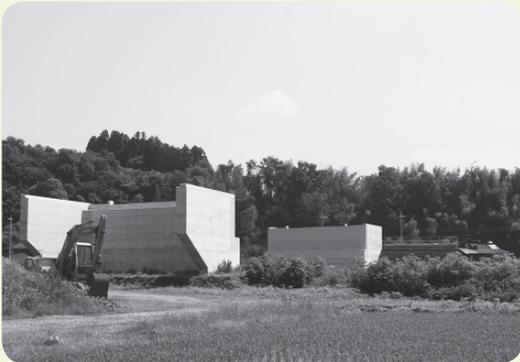
**問** VFM(※)の検証はしたのか。

**答** 財源や整備手法の検討はこれからで、現在検証には至っていません。

**問** 危機管理課の配置場所の危機管理面から見た妥当性は。

**答** 耐震構造になっていない旧庁舎に危機管理課が配置されているのは好ましくないので、他所への移転を検討していきます。

**問** 西毛広域幹線道路・旧安中高



工事が進む西毛広幹道

校跡地・防災の観点から総合的な判断で、市長の今任期中に検討組織で方向性を出すのか、どういった考えがあるのか。

**答** 今防災の拠点まちの活性等と総合的にみて、庁舎の建設に向けて検討の速度を早めていきたいと考えています。

**その他、安中版DMO・フィルムコミッションについて質問しました。**

(※)支払に対して価値の高いサービスを供給する考え方



武者 葉子  
(公明党)

### 「食品ロス」削減・市民協働のまちづくりについて

#### 安中市の実施計画について

**問** 世界には、飢餓で苦しむ人々がいる一方、まだ食べられる食料が破棄されてしまう「食品ロス」の削減が大きな課題になっているが、市の取り組みは。

**答** 一般廃棄物処理基本計画に基づき、①使い捨てライフスタイルの転換、②無駄のない食生活の推奨。ごみ減量容器設置補助等を実施しています。

**問** 今後の展開は。

**答** 残った料理を持ち帰るドギーバッグ等、有効な取り組み例の周知を図ります。

#### 福祉活動への活用について

**問** 本市の取り組みは。

**答** 寄付された食品を無料で福祉施設等へ提供する「フードバンク」を実施するNPOより、生活困窮家庭七件に支援しました。家庭より集められた食品を福祉団体などに送る「フードドライブ」なども検討します。

#### 地域のコミュニティについて

**問** 高齢化、独居化等により地域コミュニティの維持が困難になっているが、市の見解は。

**答** 行政と市民、NPOや事業者がともにまちづくりを考え、行動することが一層求められています。支援体制も検討します。

#### 「地域支援員」の配置について

**問** 地域と行政をつなぐ、地域支援員の配置を進める自治体もあるが、市の考えは。

**答** 今後、研究していきます。



廃棄される一般ゴミ



小川 剛  
(清風クラブ)

安心・安全な街づくり・  
子育て支援について

罹災証明書の発行について

問 熊本地震では発行が遅れ混乱したが本市の対応はどうか。

答 国指示の罹災証明書発行マニュアル研修を税務課職員や他の職員にも実施し備えます。

磯部断層について

問 災害対応ガイドブックに磯部断層が示されており、被害想定を望む声が多いがどうか。

答 群馬県地震被害想定調査で関東平野北西縁断層帯主部の被害想定で代替できます。

新たな場所への庁舎移転について

問 西毛広域幹線道路が安中南地域に延びる計画があり、中間駅構想と絡めた建設はどうか。

答 庁内事前準備組織において街づくりの観点から、候補地のひとつとして検討します。

松井田支所の活用について

問 行政機能分散で不便をかけたいますが、使える施設は有効活用すべきと考えるがどうか。



安中榛名駅前の市所有建物

答 耐震性のある資産を有効活用する分行方式か、行政機関を新庁舎に統合するか、事務効率化の観点から慎重に検討します。

子育て支援施設の民間業者跡地や空き家の活用について

問 児童館設置を望む声は多いが新たな箱物は慎重にすべき。事業変更の跡地利用や安中榛名駅前の市所有建物の利活用等での子育て支援施設対応はどうか。

答 有効に活用できるものは活用することを考えていきます。



高橋 由信  
(朋の会)

子供の貧困に対する支援・  
安中市の防災対策について

未婚の「ひとり親家庭」に対する支援について

問 未婚の「ひとり親家庭」では経済的に、かなり苦しい状況に置かれており「子供の貧困」の一つの要因となっている。税法上の、寡婦控除の「みなし適用」を導入すべきと考えるが、本市の状況はどうか。

答 本市では、今年四月から、保育料については「みなし適用」を実施しています。公営住宅の家賃については、来年度より実施する予定です。また、子供にかかる各種利用料の負担軽減やひとり親家庭の、就労促進のための、高等技能訓練促進給付金について検討しています。またこの問題の抜本的解決を図っていただくため、国への要望書を県市長会へ提出いたしました。

安中市総合防災訓練について

問 市単独での総合防災訓練が初めて、本年三月に実施された

が、実施内容については。

答 国や県の関係機関、市内の防災関係及び、地元自主防災組織等、計二十一機関の参加をいただき実施しました。

問 今後の実施予定は。

答 本年十月、細野小学校を会場に計画を進めており、現在関係機関への参加依頼をしております。その後は、安中消防署、消防団等の予定との兼ね合いから、二年に一度の計画となっています。



家庭児童相談窓口



上原 富士雄  
(公明党)

### 葬儀形態の変化における 家族葬等の施設建設について

#### 現在の葬儀形態の認識について

**問** すみれヶ丘聖苑の課題は七年前にも質しています。通夜や家族葬・利用率改善、また指定管理者の導入等だが、市民からの指摘が一向に改善されていない大小ホールの利用率改善や小さなお葬式等の葬儀形態の認識は。

**答** 大ホールは昨年・一昨年共に一件。小ホールは昨年十九件で一昨年二十二件です。火葬件数における利用率は昨年二・三%一昨年二・八%で、富岡市の斎場では四三%と六四%です。今後は社会環境の多様化や利用形態に沿った施設になるよう、また市民が利用しやすい施設として整備が必要と考えます。

#### 低所得世帯の家族葬的施設の必要性について

**問** 民間における家族葬の実態は。  
**答** 一般葬に対し三〇%〜四〇%で、今後増加傾向にあります。  
**問** 市の総合計画の後期基本計画

で「すみれヶ丘聖苑の適正な維持管理に努める」とあえて追加しうたつてある。しかし改善されていない。生活環境や低所得等でご遺体の搬送や葬儀費用を工面できない市民のためにも、人道的見地・式場の適正な提供・利用率の向上対策等でも、家族葬的施設が必要と考えるが。

**答** 今年度から策定に取り組む公共施設等総合管理計画に合わせ市民・業者等、多方面から意見を聞き実際に検討して行きます。



すみれヶ丘聖苑



櫻井 喜久江  
(無所属)

### 機構改革・住環境の保全について

#### 住環境保全について

**問** 荒れていると思われる竹林、山林、耕作放棄地等への取り組みは。

**答** 竹の粉碎機の貸し出し、竹枯らし材の供与を行っています。山林については「地域活動推進」や「困難地整備支援」事業が、耕作放棄地は国、県、市による補助制度があります。

**問** 農地の紹介システムは。

**答** 農地中間管理機構へ紹介し、平成二十七年度は四十八人の転貸が行われ、農業委員会の貸借あっせんも行っていきます。

**問** 土地所有者等が適正な管理要請を受けても応じない場合は。

**答** 所有者を確認し、適正管理を継続してまいります。

**問** 市民が利用できる補助金、助成金の紹介は。

**答** 農林課では多面的機能支払事業等があるが、今後も関係機関と連携し、情報発信していきます。

**問** 特定空き家審議機構は。

**答** 対策協議会の設置、対策計画の策定が急務です。地域創造課で取り組みを始めました。

**問** 空き家の利活用は。

**答** 賃貸借があり、宅地建物取引業者と連携し、空き家バンクを構築、利活用を図ります。

**問** 所有者等の適正管理の意識の向上は。

**答** 継続したお願いを行い、手紙を出す以外、電話や直接面談などの手段も講じていきます。



竹林伐採風景



櫻井 ひろ江  
(日本共産党安中市議員)

市の契約・ファミリーサポート事業・  
碓氷病院のボランティア対応・  
メガソーラーについて

市の委託契約の状況について

問 業務委託の法的根拠は何か。

答 私法上の契約で、民法や他の私法の契約自由の原則及び信義誠実の原則の適用を受けます。

委託契約の収支報告について

問 平成二十六年までの業務委託捕獲事業では収支報告を求めているが、一般的に良いのか。

答 有害鳥獣捕獲事業の委任的性格を有する委託契約については、実績報告を受け、各種帳簿類を確認し、支払い額を確定します。

問 旧安中市捕獲事業では、捕獲頭数分の対価は隊員へ支払われているが、その他残金は不明金となっている。公金なので収支を明らかにすべきだ。委託した市の責任をどう考えるか。

答 市の関与は、業務全般において必要に応じてなされるべきですが、配分を含めた事業実施や会計等は、会員の責任において決定されるべきものと考えます。

ファミリーサポートセンター事業の現状と計画について

問 現在、市内NPOによるミニファミリーサポートセンター事業は、子どもの預かり等の希望者と援助者の連絡調整のみならず、相談や貧困問題、介護分野等も取り組んでいる。来年度からの市の事業ではどうなるのか。

答 他市町の状況も参考にし、また情報共有を図りつつ、同様の対応ができるよう取り組みます。その他、四項目を質問しました。



イノシシを処理する猟友会員



壘 次雄  
(新政会)

学校給食・観光開発について

学校給食について

問 給食調理員の現状は。

答 国の方針で正規調理員の採用を控えているので、数年後には現在の自校方式では、調理員が不在となる学校が生じます。その際は、外部委託も視野に入れた検討も必要になり、設備の大規模な改修が必要となってきます。

問 調理施設の現状は。

答 建物及び給食機器ともに老朽化が激しく、事後保全的な修理修繕をおこなっています。

問 今後の運営は。

答 現行施設の建て替えによる市直営の自校方式でいくのか、それともその他の方式を総合的に判断していくのか検討します。

問 即急に行政・学校関係・議会などを交えた検討委員会の設置が必要と考えるがどうか。

答 即急に検討していきます。

観光開発について

問 今までの観光客数の推計は。

答 本市の主要な観光スポット周辺において増加しています。

問 経済効果は。

答 観光スポット周辺毎に一定の経済効果に繋がっています。

問 特産、名産品の開発は。

答 地方創生加速化交付金を活用し各種関係団体と共に、十月を目途に積極的に開発をしていきます。



小学校の給食室



小林 克行  
(民声クラブ)

### 子育て支援・防災対策・ 地域振興について

#### 子育て支援について

**問** 待機児童に関する今後の取り組みは。

**答** 今年四月より「子育て支援コンシェルジュ」を配置しました。

**問** 「病児対応型」保育所は安中市内にはない。高崎市内にある二つの「病児対応型」保育所の利用者を合わせると年間約二十人にも及ぶ。「病児対応型保育所」のニーズは非常に高いと考えるが今後の計画は。

**答** 医療機関での実施及び連携を含め慎重に対応を進めます。

#### 防災対策について

**問** 団員やその家族に対して地域商店の割引サービスを提供する「消防団応援の店」が広がりを見せている。導入すべきでは。

**答** 県に対して働きかけ、また、市独自の対応も検討します。

**問** 建築士会との応援協定は非常に有効であり締結すべきでは。

**答** 締結に向けて検討します。

#### 地域おこし協力隊について

**問** 昨年度は、二千六百二十五人の隊員が全国で活躍している。若い隊員や女性隊員も多く、さらに任期後の定住率も六割となっており、とても有効な政策だと考えるが、今後の計画は。

**答** 昨年度は群馬県内でも四十名の隊員が活動しています。国からの交付税措置や定住人口増加にもつながる魅力ある制度であり、来年度からの受け入れを検討します。



安中市水防訓練

#### 地震対策について

**問** 本市は、関東平野北西縁断層帯と磯部断層があり、大規模地震が発生する可能性もある。専門家は、活断層がある場合は、適時調査をする必要があると指摘。活断層の調査研究の現状は。

**答** 市独自では、活断層の調査は行っていません。平成二十四年に群馬県が行った地震被害想定調査の中で、関東平野北西縁断層帯主部の調査を行っています。

**問** 調査結果を踏まえ、本市の被害や規模を想定しているのか。

**答** 本市の被害想定は、最大震度七と予想され、死者数四百六十三人、負傷者数八百九十六人、全半壊する建物は一万九千八百一件と予想されています。

**問** 熊本地震を教訓として、地震発生から市民へ情報伝達し避難するまでの初動体制は。

**答** 市民へ緊急情報をいち早く発信し、震度階級や被害状況に基



柳 沢 浩之  
(清風クラブ)

### 防災対策・胃がん対策について

づき、職員の参集・配置や災害警戒本部、災害対策本部を設置

し応急対策を迅速に推進します。

**問** 本庁が地震によって被害を受けた場合、松井田支所の防災中樞機能の確保は。

**答** 支所は、非常用電源、発電機が整備されており、災害対策本部を設置し対応することは可能だと考えております。

その他、生き抜く術の心得帖、中学生のピロリ菌検診の実施について質問しました。



防災備蓄倉庫



佐藤 貴雄  
(民声クラブ)

教育支援・地域振興について

教育支援について

- 問** 就学援助は市広報やHPでも広報し、市民周知していくべき。学校でのお知らせの配布・回収や援助品目の拡大、入学準備金の先行支給等、制度の改善は。
- 答** 学校からも申請漏れがないよう努め、就学援助の支給内容も今後さらに検討をすすめます。
- 問** 市の奨学金は高校生対象だが、高校無料化の影響もあり最近は申請者がいない。対象を大学生等にし、給付型等の制度創設は。
- 答** 給付型奨学金等は課題もあり、導入は慎重に検討します。
- 問** 中学校の入学準備には制服や学用品等、保護者負担が大きい。制服のリユース等、行政が支援して負担軽減をしては。
- 答** 制服のリユースは市内三校がPTAと連携して行っています。教育委員会として支援できることを精査し、検討します。

プレミアム付商品券について



小学生通学風景

計画策定・条例化について

- 問** 昨年実施したあんなかプレミアム付商品券はどのように使用されたか。
- 答** 食品スーパーが一番多く使用され、大型店・一般店併用券の使用割合は大型店が八割、一般店が二割でした。
- 問** 使用目的の支出割合は。
- 答** 普段の買い物か八割、商品券入手が動機の買い物か二割です。
- 問** 商品券事業の課題は。
- 答** 換金方法や併用券と一般店専門券との発行バランス等です。



金井 久雄  
(日本共産党安中市議員)

子どもの貧困対策・農業振興対策について

子どもの学習支援について

- 問** 自治体でも計画を立てることとなっているが対応はどうか。
- 答** 貧困対策を総合的に推進する目的で施行され、県は四年間で「推進計画」を策定しました。必要に応じて「市の計画策定」をしていきたいと思っています。
- 問** 塾に通うお金がなく、学習に遅れる子どもたちに、行政やボランティアによる学習支援が全国で始まっているが市の実態は。
- 答** 市でも指導員を確保し三月から開始しています。毎週日曜午後二時間。十二名ほど通っています。

子ども食堂について

- 問** まともな食事や朝食を食べられないという子ども向けに「子ども食堂」に取り組む自治体も増えているが、市内でもNPOが「子ども食堂」を始めると聞かすが支援についての計画は。

確氷製糸の営業形態について

- 問** 七月から市内NPOが実施する予定です。どのような支援ができるか検討します。
- 答** 七月から市内NPOが実施する予定です。どのような支援ができるか検討します。
- 問** 新聞報道では、確氷製糸が株式会社へ移行する旨の報道があったが、現場の組合の認識をどのように見ているか。
- 答** 組合は「将来的に株式会社化の案も選択肢としてある」と取材に答えたもので、養蚕農家がある限り形態を変えずに事業を継続していくと答えています。



春繭の出荷風景



太田 進一  
(朋の会)

### 広汎性発達障害 (PDD) ・ 成年後見制度について

#### 本市の対応について

**問** 発達障がいへの対応については、

**答** 早期に発見し、支援を行うことが重要であると考えています。

具体的には、乳幼児健康診断などで早期の発見に努め、個別相談や集団の教室を紹介し、経過的な観察を実施しています。その経過の中で、特に発達の状況が気になる乳幼児については、医師や作業療法士などの専門職による第二次健診を案内して、対応を図っています。また、ことばと発達相談室で、未就学児の言語通級の教室を実施しています。

**問** 専門知識を持つ相談員については、

**答** 障害福祉関係では、本庁に二人、支所一人の保健師資格を有する職員を配置し、相談業務などを実施しています。市民が最初に相談に来る窓口ですので、発達障がい者を含め、全ての障



特別支援学級の運動会

がい者に幅広く対応していききたいと考えています。今後につきましては、社会状況の変化による適正な支援体制を確保するために、障がい種別ごとに専門性を有する職員の配置も検討していく必要があると考えています。

#### その他、成年後見制度について、

改正行政不服審査法について、二項目質問しました。

## 子ども議会

安中市議会では、より開かれた議会とするため、近年、本会議の映像配信や議員ごとの賛否の公表を開始するなどの議会改革を続けています。

現在も、議会改革特別委員会を設置し、議会基本条例や政治倫理条例の策定に向けて調査研究を進める等の取り組みを行っています。また、安中市議会として、初めての子ども議会を、八月七日(日)に開催することにしました。

今回の子ども議会は、市内の各中学校から選出された中学三年生二十二人が子ども議員となって、本会議場で市長等に一人一人直接質問をし、答弁を受けるというものです。

六月六日に打合せ会を行い、各学校代表の二十二名を議長が子ども議員に選任した後、議会の概要説明や議場見学などを通して、議会への理解を深めてもらいました。また、三グループに分けて、子

ども議長や発言順序などを決めてもらうとともに、質問する項目を考えてもらいました。

特筆すべき事項は、子ども議長に五名も立候補し、全グループで立候補により決定したことです。このような生徒たちの積極的な姿勢や、議員の説明を真摯に聴く様子を見て、未来への希望を感じました。

今回の子ども議会を通して、多くの市民が市議会を身近に感じていただけることを願っています。



本会議場で説明を受ける子ども議員



## 総務文教常任委員会行政視察報告

五月十日から十二日までの日程で、富山県氷見市の「フューチャーセンター」機能を備えた市庁舎の概要」についてと福井県大野市の「結の故郷奨学金事業の概要」について、先進地の取り組みを本市の施策に活かすため行政視察を行いました。

氷見市役所は耐震性がなく、津波の浸水が想定されるため新たな場所へ庁舎移転を決定しました。

新庁舎は平成二十六年五月七日に開庁され、旧県立高校体育館と校舎を市庁舎に改造する類を見ない方式を採用し建設されました。

空いている県所有の公共施設を有効活用するアイデアで建設費用も安く抑えられ安全性や市民サービス向上を実現した取り組みです。安中市の市庁舎建設についても大いに参考になる案件であります。大野市は「大野へ帰ろう」を合言葉に、大学等に在学する若者の経済的負担軽減や大野への帰郷促

進として奨学金事業を始めました。

月額一〜二万円の奨学金が無利子で借りられ、若者に大野市へ戻ってもらう内容を含めた施策です。返済期間内に住民登録かつ居住の場合は、返済額を二分の一への減免や市内で結婚し二人が住民登録かつ居住すれば返済を全額免除するという特典付きの制度です。安中市も新たな奨学金制度の創設等で若者に戻ってもらう人口減少対策や教育支援の充実を検討することも重要であると感じました。



大野市役所庁舎前

五月二十四日から二十六日までの日程で、石川県加賀市「高齢者お達者プランの取り組みについて」及び兵庫県高砂市「高砂市民病院の取り組みについて」行政視察を行いました。

加賀市では、十年後に高齢化率が三六%を超える見通しのため、高齢者が住みなれた地域で支え合い、その人らしく、自立した暮らしを継続できる社会の実現を目指しています。

現在、第六期高齢者お達者プランに三年間で二百八・六億の介護保険事業費を見込み地域密着型の介護サービス整備に取り組んでいます。全地域にサテライト型特別養護老人ホームを小規模で分散化配置し、住みなれた地域で暮らせるよう取り組んでいます。

高砂市は、九年前に十一億八千万円に膨らんだ赤字や、二十六億円の不負債権を抱えるなど深刻な経営難に陥った市民病院を四年で

## 福祉民生常任委員会行政視察報告

経営形態の見直しを行い黒字化する改革プランを掲げて、病院改革に取り組む、三年目で黒字化した実績があります。現在、医師不足が全国的な課題となる中、県外からも医師を確保し、新事業を多く取り入れ、市民病院の使命である地域医療の向上、特色ある病院づくりに取り組んでいます。両市とも大変興味深い取り組みであり、本市も参考にして今後取り組んでまいります。



高砂市民病院院内保育園

# 平成 28 年 2 回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

議案名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	結果
	議員名	金井久男	櫻井ひろ江	遠間大和	壘次雄	巽久男	小林克行	太田進一	櫻井喜久江	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	佐藤貴雄	吉岡登	高橋由信	武者葉子	上原富士雄	齊藤盛久	奥原賢一	田中伸一	柳沢吉保	廣瀬晃	
議案第72号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第73号	安中市営秋間団地改修建築工事（51B-1棟）請負契約締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第74号	安中市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第75号	安中市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第76号	安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第77号	安中市暴力団排除条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第78号	安中市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第79号	安中市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第80号	平成28年度安中市一般会計補正予算（第1号）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第81号	平成28年度安中市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※吉岡 完司議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

## 人事関係議案

人権擁護委員の選任について、同意しました。

●安中市人権擁護委員

松井田町新堀

清水博

## 人事関係以外の議案

●安中市営秋間団地改修建築工事（51B-1棟）請負契約締結について

●安中市個人情報保護条例の一部を改正する条例について  
行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、条例の一部を改正するものです。

●安中市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

学校教育法等の一部を改正する法律が公布され、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う



改修された市営秋間団地

「義務教育学校」が新たな学校の種類として規定されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

●安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

建築基準法施行令の改正に伴い、避難設備の表の一部について、四階の避難用階段の規定の改正等、条例の一部を改正するものです。

●安中市暴力団排除条例の一部を改正する条例について

学校教育法等の一部を改正する法律が施行され、「義務教育学校」が創設されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

●安中市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員法等の一部を改正する法律並びに国の人事院勧告等に基づき、条例の一部を改正するものです。

●安中市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

介護保険法の一部改正に伴い、同法を引用している部分に頂ずれが生じたため、条例の一部を改正するものです。

●平成二十八年度安中市一般会計補正予算 (第一号)

●平成二十八年度安中市介護保険特別会計補正予算 (第一号)

### 請願・陳情

皆様から提出されました陳情の審査結果は、次のとおりです。

《採択となったもの》

- 市民弓道場建設に関する請願
- 下間仁田三石前山農道の整備について陳情



オープンされた磁部築

《継続審査》

●ひさよし緑地公園駐車場増設及び九十九川歩道橋設置等の請願

### 次の定例会 (予定)

次の定例市議会は、九月一日から九月二十日までの二十日間の会期で開催される予定です。

- ◇1日＝本会議 開会、議案の上等等
- ◇14日＝本会議 一般質問
- ◇15日＝本会議 一般質問
- ◇20日＝本会議 委員長報告、採決等、閉会

### 編集後記

熊本県地震を始め西日本地区の梅雨前線の豪雨による犠牲者と、被災された皆様に、心より市議会として、御見舞申し上げます。

また、市民の皆様には、日頃より市議会へのご理解とご支援を頂き心から感謝申し上げます。

六月定例会では、新人議員が二年目になり、一般質問では新人議員を含む十四人が一般質問に立ち、市政全般について活発な議論を展開しました。お忙しい所傍聴に来てくださいました市民の皆様には、感謝申し上げます。

編集にあたり、見やすい紙面にして、皆様にお伝えしていきたいと思えます。(巽)

#### 連絡先

安中市役所 議会事務局宛  
☎382-1111 内線 1349番

#### 編集委員

- ◎武者 葉子
- 太田 進一
- 金井 久男 遠間 大和
- 巽 久男 小林 克行
- 小川 剛 柳 沢 吉保